

2023 年度

授業概要

科目名	動作観察・分析学Ⅲ			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	15回	時間数	30時間 (2単位)	配当学年・時期	理学療法士科3年	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕							
<p>健常・疾患の動作観察を行い、運動学的に適切に正確な記述が行えること。また健常人における動作のバリエーションに気づき、適切に記述が行える。それらを通じてトップダウン評価を理解する。</p>							
〔授業全体の内容の概要〕							
<p>2年次に行った基本動作の観察・分析をつきつめ、トップダウン評価に基づいた記述を行う。</p>							
〔講師の実務経験〕							
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕							
<p>基本動作・歩行動作の観察を行う。疾患特有の動作を理解でき、理学療法評価に加味できること。</p>							
回数	講義内容						
1	姿勢発達のおさらい						
2	運動連鎖不全 ～マルアライメントとは？～						
3	機能障害からみた運動連鎖不全						
4	各部位の障害と運動連鎖不全① ～肩甲骨と胸椎～						
5	〃						
6	各部位の障害と運動連鎖不全② ～腰椎と骨盤～						
7	〃						
8	各部位の障害と運動連鎖不全③ ～股関節、膝関節、足関節～						
9	〃						
10	運動連鎖不全例 ～座位の異常～						
11	〃						
12	〃						
13	運動連鎖不全例 ～立位の異常～						
14	〃						
15	〃						
	定期試験						
【 準備学習・時間外学習 】							
【 使用テキスト 】							
書籍名		著者名		出版社			
テキストは使用せず、適宜資料を配布する							
【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】							
試験で判定する							